



週報

2019~2020年度 RI会長 マーク・ダニエル・マローニー
RIのテーマ『ロータリーは世界をつなぐ』
地区のテーマ『未来へつなぐ 変える』ガバナー 鈴木秀憲

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン〒350-1305 狭山市入間川3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
HP: <https://www.schuohrc.org> E-mail: schuohrc@pl.s-cat.ne.jp
会長 東美栄 会長エク 副会長 佐々木康 幹事 菊田邦彦

〔第3グループ内の例会日〕 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1232回 (10月8日) 例会の記録

点 鐘 東美栄会長
合 唱 四つのテスト
第2副SAA 清水(武)会員 清水(幸)会員

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
30名	21名	80.77%	-

ほどのマララさんは2014年に史上最年少でノーベル平和賞を受賞。その前年の16歳の誕生日。4000人の少女と共に招待された国連本部でスピーチを行い、力強いメッセージを世界に向けて発しています。彼女の誕生日である7月12日は国連によって「マララ・デー」と定められ「すべての女性、すべての少女の教育を受ける権利の日」となっています。

会長の時間

東美栄 会長



「二人のアルフレッド」

前回は歴史に残る女性として「公民権運動の母ローザ・パークス」と「女子教育の旗手マララ・ユスフザイ」の話をしました。今週は「ノーベル・ウィーク」です。12月10日にスウェーデンのストックホルムで行われる授賞式を前に、受賞者が次々と発表されています。先

さて、ノーベル賞はご存じのようにダイナマイトの特許で莫大なる財産を築いたアルフレッド・ノーベルの遺産を管理するノーベル財団によって運営がされています。授賞式12月10日はアルフレッド・ノーベルの誕生日です。



アルフレッド・ノーベル

「アルフレッド」という名前を聞くと私にはどうしても思い出してしまう人物がいます。それは「アルフレッド・ウォレス」です。1823年1月8日英国生まれ。探検家にして「生物地理学の父」。そして、またの名を「ダーウィンに消された男」です。ダーウィンといえば進化論を唱えたあのチャールズ・ダーウィンです。「消された～」などと何やら物騒なことを言いましたがウォレスとダーウィン。二人の間には、いったいどんなドラマがあったのでしょうか？ここでは進化論を巡る二人の5年間に注目してみます。世に進化論が広まったのは1859年です。それを遡ること5年。マレーシアの山奥に一人の無名の学者がいました。名前をアルフレッド・ウォレス。彼は自身の「考え」を雑誌に投稿しました。その投稿をたまたま目にしたのがダーウィンです。14歳も年下の若い学者が唱えるそれは自身が長年に渡り取り組んできた研究そのもの！今まで誰にも打ち明けてこ

なかった「進化論」の考えが自分以外の人物によって世に出されようとしている！ダーウィンの心中やいかに！？当時ダーウィンはすでに高名な学者です。学会での地位、権威にも一角ならぬものがあります。早速ダーウィンは友人に手紙を書きます。「今、こういう研究をしているんだ」と。そしてその手紙の中で進化論をほのめかすのです。1856年7月。いわばアリバイ作りです。

何も知らないウォレスは同年、ダーウィンに学会への発表の仲介役を依頼しています。ダーウィンは意図的にその依頼を無視します。そうとも知らぬウォレスはさらに翌年の1857年9月にも再度、ダーウィンに純粋な敬意のこもった書簡を送っています。しかし！これもことごとく無視されてしまうのです。そして1858年2月。



アルフレッド・ウォレス

ついにウォレスは「進化論」を書きあげ3月にはマレーシアから船便でロンドンのダーウィン宛てに送っています。この論文は6月3日には到着していたにもかかわらずダーウィンはそのことには一切触れず、6月8日の友人宛ての手紙に「自然界において種がどのように分かれていくかという、長い間自分を悩ませてきた問題がついに解けたよ！」と、あたかも自説が完成したかのように書きました。そして7月1日。当時最高の権威を誇る「リンネ学会」で進化論を自説として発表。11月に「進化論」は全世界に向け出版されました。…その頃ウォレスはマレーシアの片田舎で尊敬するダーウィンからの返事を今か今かと待ちわび、学会からお呼びのかかる日を夢見ていたのです…。

意図的に情報から取り残されたアルフレッド・ウォレス。世界に向け情報発信をしたマララ・ユスフザイ。昔も今も情報は武器なのです。さて、この狭山中央ロータリークラブとマララさんは縁があります。当クラブがスポンサークラブを務めているロータリー財団のグローバル補助金奨学生・岩瀬風香さんがマララさんと生年月日が同じなのです。誕生日どころか生まれた年まで同じ1997年です。前回青少年交換留学生の藤井直視さんの誕生日が公民権運動のきっかけとなったローザ・パークス逮捕の日と同じと話しました。ローザ・パークスとマララ・ユスフザイ。歴史を変えた二人の女性。そしてアルフレッド・ノーベルとアルフレッド・ウォレス。後世に名を残したアルフレッドと名を消されたアルフレッド。

ノーベル・ウィークに「二人のアルフレッド」を思うのでした。

幹事報告

〈 菊田邦彦 幹事 〉

- ・理事会で11月のプログラムが承認
- ・11月23日(日)「ロータリーリーダーシップ研究会 Part II」開催のお知らせ
- ・2020年6月7日(日)「2020年ロータリー国際大会」開催のお知らせ
- ・**受贈会報** 所沢西RC
- ・**回覧** AARニュース10月号
所沢RC 例会変更のお知らせ

委員会報告

- ・社会奉仕委員会 〈 浜野貴子 委員長 〉
10月19日地域交流フリーマーケットについて
出欠席の確認
今回より「福祉の里駐車場」に出店場所変更
慰労会会場の変更
- ・R情報・雑誌委員会 〈 稲見淳 委員長 〉
「ロータリーの友10月号」の紹介
【横組み】
表紙について



RI 会長メッセージ (P3)
ようこそ日本へ！マローニーRI 会長夫妻 (P7-18)
侃侃諤諤 例会の服装、どうしていますか？
(P34-37)

【縦組み】
表紙について



この人訪ねて 工藤誠一さん (P9-12)

■11月12日(火)ガバナー公式訪問時のクラブ協議会(RLI方式)の練習を行いました。

D L : 沼崎正徳会員
テーマ : 第一部 決算書について
 第二部 フリーマーケットの開催
 と継続の検討



ニコニコボックス

- 東君 本日は来月に控えたガバナー公式訪問に向けた大切な大切なリハーサルです！気合い入れましょう！
- 沼崎君 前回の例会で私は「喜寿のお祝い」を頂きました。「77才」昔ならかなり長生き、今はザラ。有難うございました。予想外でしたので「ボーっと」してニコニコを忘れました。チョコちゃんに「ボーっとしてんじゃね〜よ」としかられます。改めてお祝い有難うございました。
- 若松君 前回は結婚記念日のお祝いありがとうございました。お陰様で一緒になって53年となりました。女房も長期療養に入っていますが、頑張っています。これからも頑張ります。

◆ 次の例会 ◆

- 11月12日(火)
第2副SAA：若松会員 渡邊会員
ガバナー公式訪問
RLI方式によるクラブ協議会
- 11月19日(火)
例会臨時変更
14日(木)日帰り旅行に例会振替